

「姫川水系松川での白濁の原因と影響範囲について」 ～国土交通省松本砂防事務所と白馬村が合同ヘリコプター調査を実施しました～

北陸地方整備局松本砂防事務所と白馬村は、姫川水系松川(長野県白馬村)において、5月13日頃より発生している白濁の発生原因や影響範囲の把握を目的として、本日(5月15日)、国土交通省の防災ヘリコプターほくりく号により合同で調査しました。

ヘリコプターによる上空からの調査の結果、以下調査結果に示す内容が確認されました。

今回、白濁の原因と考えられる湯ノ入沢の斜面崩壊地とその周辺は、今後すぐに大規模な斜面崩壊や土砂災害につながる可能性は低いと考えていますが、降雨水、融雪水や渓流水による浸食の進行等が考えられるため、状況の変化を注視していきます。

記

1. 調査日時

令和2年5月15日(金)9時10分～10時40分

2. 調査員

北陸地方整備局松本砂防事務所 3名
白馬村建設課 1名

3. 調査結果(別添資料参照)

- ① 松川南股入沢の支川である湯ノ入沢より白濁水が南股入沢へ流れ込んでいることを確認。
- ② 湯ノ入沢の中流部(標高約1,500m付近)において、幅約50m、長さ約100mの斜面崩壊を確認。また白濁水の発生源がこの付近であるとみられることを確認。
- ③ 湯ノ入沢とその周辺では大規模な崩壊や河道閉塞、またその兆候は確認されなかった。
- ④ 白濁水の影響は姫川河口まで到達していることを確認。

一配布先一

糸魚川市政記者クラブ
松本市政記者クラブ
大町市政記者クラブ
その他 報道機関各社

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 松本砂防事務所
TEL 0263-33-1115(代表)
副所長 渡邊 剛(内線 204)
白馬村 建設課
TEL 0261-72-5000(代表)
課長 矢口 俊樹(内線 1151)

松川上流ヘリコプター調査(令和2年5月15日実施)



調査位置図

地理院地図引用

松川上流ヘリコプター調査(令和2年5月15日実施)



写真-1 湯ノ入沢源頭部(崩壊地の状況)



写真-2 湯ノ入沢第1号砂防堰堤

松川上流ヘリコプター調査(令和2年5月15日実施)

松本砂防事務所撮影



写真-3 松川と姫川の合流点

松本砂防事務所撮影



写真-4 浦川と姫川の合流点

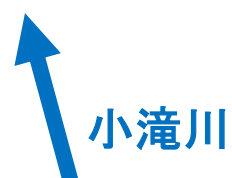
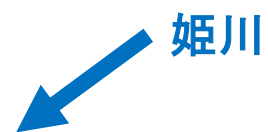


写真-5 小滝川と姫川の合流点



写真-6 姫川河口